

研究の概要

2022年8月10日

臨床研究を実施する際には、文書および口頭で説明のうえ同意書を取得いたします。なお、個々の患者様に研究結果から得られた情報をお返しすることはありません。

同意後に本臨床研究への参加を撤回する場合、あるいはお問い合わせは、下記の担当者までご連絡ください。

研究課題名	“EmbryoScope+”タイムラプス・インキュベータによる胚盤胞培養の臨床的評価
研究責任医師	大谷 徹郎
研究実施者	水池 美穂
研究の目的	IVF 臨床施設においてヒト胚検体を対象に、タイムラプス・インキュベータである「EmbryoScope+」シリーズ、ならびに従来型のインキュベータを用いての胚盤胞培養の成績について、実施医療機関および共同研究機関が共に参加する形での多施設前向き比較観察研究を実施する。本研究の結果はタイムラプス・インキュベータのより安定した培養法の確立と将来的な医療機器承認申請あるいは保険適用申請において用いられることを想定する。
研究の内容	上記の目的において、タイムラプス・インキュベータによる胚培養と従来型インキュベータによる胚培養とで、胚盤胞率、良好胚盤胞率、移植転帰などを相互比較、検証する。
研究対象 (使用する試料・情報等)	当クリニックで通常受精法、あるいは顕微授精法により、6ヶ以上の成熟卵に受精処理を行った患者の、胚～胚盤胞（目標検体数：254～400 症例）、患者およびパートナーの IVF 関連その他の病歴、治療情報
研究予定期間	2022年8月～2023年12月
実施医療機関	神戸 ART クリニック セントマザー産婦人科医院 医療法人オーク会 オーク銀座レディースクリニック 医療法人オーク会 オーク住吉産婦人科
共同研究機関	ヴィトロライフ株式会社(東京) Vitrolife AB (スウェーデン)
お問い合わせ先 施設名 電話番号 担当者	神戸 ART クリニック 078(261)3500 平日 9:30~16:00 培養室 宮崎 尚代